提案タイトル	近未来技術を活用した仙北市版グローカルイノベーション 内閣府 近未来技術等社会実装事業

提案者	活用技術
秋田県仙北市	AI・IoT、自動運転 、ロボット

背景・課題

目指す将来像

- 市が抱える様々な地域課題について、AI・ロボット技術（自動車の自動走行、ドローンの自動航行、IoT等）等の最先端技術を積極的に活用し、第4次産業革命・Society5.0を地方から実現するグローカル・イノベーションのモデルケースを構築する

解決すべき課題

- 主要観光地が広範囲に点在しており、観光二次アクセスの充実が課題。平成15年度をピークに観光宿泊者数が減少傾向
- 農業従事者の数は横ばいであるにも関わらず、農業生産額が減少傾向にある

実装を目指す主な事業内容

○事業：オンデマンド型配車システムの実装

活用技術	事業概要
AI・IoT 自動運転	• デマンド型乗合タクシー等を対象に、自動走行で必要となるAIの深層学習のために必要となるデータを取得するとともに、配車システムを導入する • 中山間地における不利な条件下での自動走行実証実験を実施する

○事業：水素エネルギーの生成と利用促進

活用技術	事業概要
ロボット	• 玉川温泉水からの水素生成に係る実証実験と併せて小型プラントを設計、製作する • 水素ドローンの実証実験及び技術開発を実施する

民間事業者との連携による自動走行事業のイメージ

○事業：IoTを活用したスマート農業の推進

活用技術	事業概要
AI・IoT ロボット	• ハウスの温度管理、水田の水管理、生育状況調査等にIoTセンサーを活用したスマート農業に係る実証実験を実施する • 仙北市の農業に適した農業IoTの在り方を検討するとともに、農業IoTに係るビジネスモデルを構築する

○事業：ドローンによる物資配送事業

活用技術	事業概要
ロボット	• ハイブリッドエンジンドローン等を活用し、中山間地での物資配送実験を実施する

IoTセンサーによるハウス温度管理